

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	160 国際標準教育支援事業（旧：国際化教育支援事業）					
予算科目	01-030110-19 国際化の推進に要する経費			担当部課	市長公室国際都市推進課	
市長公約				係名	交流・連携係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	補助金（間接）	
個別計画	第2次つくば市グローバル化基本指針			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市補助金等交付適正化規則 令和5年度つくば市国際標準教育支援事業補助金交付要項			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	国際基準の認定を受けている市内の各種学校
目的	市内で国際標準の教育を受けられる環境の充実を図り、外国からの優秀な人材が集まりやすい地域性を創出する。
概要 (取組内容)	国際基準の教育プログラム実施校として認定を受けている市内の各種学校（「学校教育法の第1条に規定される学校」以外で、日本において学校教育法に基づいて学校教育に類する教育を行うもので、所定の要件を満たす教育施設のこと）を支援する。 国際バカロレア又はこれに準ずる国際基準の認定を受けた学校を対象に、認定の取得・維持に係る経費に対する補助金を支出する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	
	決算額	(千円)	4,000	4,000	4,000	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,000	4,000	4,000	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,367	68	69	69	69	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.01	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

指標名	補助対象学校の児童・生徒数 (人)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	180.0	260.0	280.0	280.0	280.0	310.0
実績	263.0	266.0	285.0	309.0	306.0	310.0
指標の概要	令和5年5月1日の確定値。※プライマリーイヤー課程（幼稚園・小学校相当）、ミドルイヤー課程（中学校相当）、アッパーイヤー課程（高校相当）の合計人数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和6年度に旧筑波小学校跡地に開校予定のインターナショナルスクールは、つくば市国際標準教育支援事業補助金の受給要件を満たしていないため予算化はしなかった。	
成果	つくばインターナショナルスクールの生徒数は、定員335名に対し310名ほどで、学校側が目標としている数を安定的に確保できている。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	今後、新しいインターナショナルスクールが補助金の受給要件を満たすかどうか引き続き情報収集を行う。
改善目標	既存の支援対象校が受給要件を維持できているか、また、支援対象外のインターナショナルスクールが新たに受給要件を満たす可能性について、継続的に注視していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	161 姉妹・友好都市交流事業					
予算科目	01-030110-19 国際化の推進に要する経費			担当部課	市長公室国際都市推進課	
市長公約				係名	交流・連携係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第2次つくば市グローバル化基本指針			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	
					16平和と公正をすべての人に	

事業の概要

対象	市民（市内に在住・在勤・在学する者を含む）、行政機関					
目的	姉妹・友好都市をはじめとする海外都市・機関等との交流を通じ、教育・文化、経済等の多様な分野でつくば市の特性をいかした事業展開を図る。					
概要 (取組内容)	行政間の視察・意見交換等の実施 市民参加による交流事業の実施 市内の各種機関と海外都市等による交流事業に伴う連携・協力 市が携わる国際交流事業に係る調整及び通訳 海外都市・機関等に向けた情報発信					

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,598	2,868	7,366	10,050	10,050	
	決算額	(千円)	0	5,948	6,487	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	5,948	6,487	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,430	6,931	7,081	7,081	7,081	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.99	0.99	0.99	0.99
		正職員時間外勤務	(時間)	5.00	77.00	100.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	グルノーブル日本語補習校との親子交流会参加者アンケート

指標の推移

1	指標名	姉妹都市・友好都市交流事業の参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
実績	112.0	2.0	40.0	70.0	67.0	0.0	
指標の概要	大田広域市との青少年交流(15名)、グルノーブルオンライン親子交流会(2回・33名)、ホーム市副市長来市(9名)、グルノーブル市姉妹都市提携10周年記念式典出席及び日本月間参加(5名)、CHTF2023出展(2社・5名)						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	視察者の要望と認識に齟齬がないか、事前にスタッフ間のオンラインミーティングを行うなどして確認し、関連部署と連携しながら受け入れることができた。	
成果	国際交流協会主催の青少年交流事業で中学生が韓国大田広域市を訪問(7/27-30)、仏グルノーブル日本語補習校とのオンライン親子交流会(9/30・3/16)、独ポーfum市副市長による市長表敬訪問(10/16-20)、姉妹都市提携10周年記念式典出席のため市長が仏グルノーブル市ほか海外都市訪問(11/6-16)、中国深セン市CHTF2023に友好都市として2社出展(11/15-17)、韓国大田広域市副市長による副市長表敬訪問(3/21)	
課題	業務	視察プログラムに関し、市の職員にも有益となるよう意見交換の場を設けたり、先方からも発表をしてもらえる時間も必要。
	組織、予算等	特になし
改善目標	市民間交流を促進するため、姉妹都市等へ働きかけていきたい。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	159 外国人生活支援事業（旧：国際交流員・留学生交流員事業）					
予算科目	01-030110-19 国際化の推進に要する経費			担当部課	市長公室国際都市推進課	
市長公約				係名	多文化共生係	
戦略プラン	Ⅲ-3	1	1	市役所窓口や消防業務における多言語対応	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	第2次つくば市グローバル化基本指針			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					10人や国の不平等をなくそう	

事業の概要

対象	市民（市内に在住・在勤・在学する者を含む）、市職員
目的	言語や社会制度の違いから生じる不便・不安を軽減し、外国人住民の生活を支援する。
概要 （取組内容）	外国人相談窓口の運営及び来庁した外国人の通訳・案内 市が発行する文書や冊子等の翻訳 留学生交流員を委嘱し、8か国語の外国語広報紙を発行 市ホームページ内に外国人向け多言語情報発信ページを設置（4言語）

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	7,484	7,520	9,339	10,161	10,161	
	決算額	(千円)	5,235	6,830	7,754	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,992	6,493	7,189	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	243	337	565	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,476	20,013	20,350	20,350	20,350	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	2.90	2.90	2.90	2.90
		正職員時間外勤務	(時間)	72.00	108.00	132.00	132.00	132.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	相談対応・通訳件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	350.0	680.0	680.0	705.0	730.0	1,200.0
	実績	711.0	576.0	711.0	1,171.0	1,285.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-3-①多様性をいかした社会の推進) 通訳対応件数及び外国人相談窓口相談件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	証明書の発行や各種手続きに関する国内外からの問い合わせには、常に迅速に対応した。複雑かつ長期化しそうな相談案件を受けた場合は、担当者が相談及び対応内容を都度記録、課内回覧することで相談対応の属人化を防ぐ体制を整えた。
成果	外国人相談窓口件数計：1,285件（英語968件、中国語119件、その他の言語198件） 庁内文書の翻訳件数：合計200件（英語141件、中国語39件、韓国語10件、その他の言語10件） 外国語広報紙（8言語）発行計：年4回で15,835部
課題	<p>業務 翻訳業務の増加に伴い、各部署へ外部翻訳の案内や翻訳対象文書の取捨選択についての周知が必要である。また、業務の効率化を図るため用語や地名等の翻訳表現の統一化を行うほか、正確な業務量把握のため翻訳依頼件数と併せて原稿の文字数をカウントする必要がある。</p> <p>組織、予算等 外国人住民数の増加に伴い、庁内各窓口での外国人対応のための基礎知識、例えばやさしい日本語や在留資格等についての周知が必要である。</p>
改善目標	海外や市外からの各種証明書の郵送請求や手続き方法等についての詳細な説明を多言語HPに掲載する。外国人相談窓口及び各種行政手続きの周知を図るため、外国人向けに国際交流の機会を伴ったイベントを開催する。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	
理由	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	158 多文化共生推進事業						
予算科目	01-030110-19 国際化の推進に要する経費			担当部課	市長公室国際都市推進課		
市長公約	15			係名	多文化共生係、交流・連携係		
戦略プラン	Ⅲ-3	1	2	国際理解講座や文化交流事業の開催	新規・継続	継続	
	Ⅲ-3	1	3	日本語支援体制の充実	事業分類	自治事務（任意）	
個別計画	第2次つくば市グローバル化基本指針			事業体制	補助金（直接）		
根拠法令等				SDGs	事業期間		毎年度
					04質の高い教育をみんなに		
					10人や国の不平等をなくそう		
				16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民（市内に在住・在勤・在学する者を含む）
目的	つくば市国際交流協会等と連携し、多文化共生を推進する事業を行うとともに、令和5年度に開所したコリドイオ内の国際交流拠点において、国籍を超えた市民間交流ができる場の形成を図る。
概要 (取組内容)	第2次つくば市グローバル化基本指針の推進 児童生徒の異文化理解を促進するために国際理解講座を実施 国籍を超えた市民交流を推進するためのイベント等の開催 外国にルーツを持つ子どもたちの日本語学習支援 外国人住民が日本語や日本の文化・習慣等に触れることができるイベントの開催 コリドイオ内に国際交流拠点開所及び多文化共生コーディネーターの配置

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	35,844	35,533	51,628	48,262	48,262	
	決算額	(千円)	35,036	29,916	39,994	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	35,036	29,916	39,994	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,738	7,658	7,853	7,853	7,853	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.10	1.10	1.10	1.10
		正職員時間外勤務	(時間)	200.00	68.00	105.00	105.00	105.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

指標名	事業の実施数 (事業)					活動結果指標	
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	15.0	16.0	16.0	17.0	17.0	20.0
	実績	15.0	10.0	16.0	17.0	20.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-3-①多様性をいかした社会の推進) つくば市国際交流協会が実施している多文化共生に関する事業数(市内国際交流活動のみ)						

2	指標名	国際理解講座実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	40.0
	実績	0.0	0.0	0.0	44.0	40.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-3-①多様性をいかにした社会の推進) 主要施策との整合性を図るため、R5年度から指標名を変更しました。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	コリドイオ内の国際交流拠点において、つくば市国際交流協会と連携し市民間の国籍を超えた交流・相互理解のための事業、外国人市民への情報発信や案内などを行う多文化共生コーディネーターを配置した。	
成果	つくば市国際交流協会主催事業：延べ2,040名（大人向け日本語講座延べ274名、子ども向け日本語講座延べ900名、小中学校就学・高校進学ガイダンス50名、世界お茶のみ話延べ378名ほか438名） 市立公立小中学校向け国際理解講座：市内19校40講座2,023名、地域子育て支援拠点での国際交流イベント：3回131名、留学生向け救命講座7名	
課題	業務	2月につくば市国際交流協会がコリドイオ1階に事務所を移転したことから、外国人市民への周知が必要である。
	組織、予算等	特になし
改善目標	今年度新規に協会が開始したサポーター事業や多文化共生コーディネーターを中心とした情報発信事業などの利用者を増やす等、コリドイオ内の国際交流拠点を活用した取組をさらに充実させる。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-